

## 4. 農業振興活動

### □農とのふれあい

- 新規就農者育成を目的として「農業塾」を開講し、講義、実習、視察研修等を行い、塾生相互の交流を図っています。
- いきがい農業や出荷農家など多様な農業者を対象とした、水稻・野菜の栽培講習会を開催しています。
- 地域の人々を「農」と結びつけるとともに、農地を有効活用するため「家庭菜園」を開設しています。
- 画面をタッチしてだれでも簡単に利用できる「農業電子図書館」をグリーンセンターとグリーン店に設置し、病害虫診断・農薬登録情報や栽培方法、さらにJAの栽培指針など、農業に関する最新の情報を得ることができます。

### □農業関係融資取組状況

J A独自の農業資金を中心に、農業者の農業経営と生活をサポートしました。

(単位：件、百万円)

種類	件数	残高	資金の概要
プロパー資金	256	522	プロパー資金とは、J A原資の資金を融資しているもののうち、制度資金以外のものをいいます。(J A営農支援資金、J A農業サポートローンなど)
農業近代化資金	10	54	農業経営の省力化や合理化を進めるための設備投資等に必要資金を国や県、市町の利子補給により、J Aが農業者に低利で融資しているものです。
その他制度資金	47	168	各種農業経営に即した資金需要に応じた制度資金で、農業経営改善促進資金(スーパーS資金)などが該当します。
合計	313	744	

## 5. 地域貢献情報

### □全般に関する事項

当JAは、福山市、府中市、神石高原町を事業区域として、農業者や地域住民の方々が組合員となって、相互扶助を共通の理念として運営する協同組織であり、地域の一員として、農業の発展と健康で豊かな地域社会の実現に向けて、事業活動を展開しています。

また、JAの総合事業を通じて各種金融機能・サービス等を提供するだけでなく、地域の協同組合として、地域農業の振興と地域社会の発展に貢献するため様々な取組みをしています。

### □お客さま本位の業務運営に関する取組方針

J Aグループは、食と農を基軸として地域に根ざした協同組合として、助け合いの精神のもとに、持続可能な農業と豊かで暮らしやすい地域社会の実現を理念として掲げています。

当組合では、この理念のもと、平成29年3月に金融庁より公表された「顧客本位の業務運営に関する原則」を採択するとともに、組合員・利用者の皆さまの安定的な資産形成に貢献するため、以下の取組方針を制定いたしました。

今後、本方針に基づく取組みの状況を定期的に公表するとともに、よりお客さま本位の業務運営を実現するため本方針を必要に応じて見直してまいります。

#### 1. お客さまへの最適な商品提供

- 1) お客さまに提供する金融商品は、特定の投資運用会社に偏ることなく、社会情勢や手数料の水準等も踏まえたうえで、お客さまの多様なニーズにお応えできるものを選定します。

#### 2. お客さま本位のご提案と情報提供

- 1) お客さまの金融知識・経験・財産、ニーズや目的に合わせて、お客さまにふさわしい商品をご提案いたします。
- 2) お客さまの投資判断に資するよう、商品のリスク特性・手数料等の重要な事項について分かりやす

くご説明し、必要な情報を十分にご提供します。

- 3) お客さまにご負担いただく手数料について、お客さまの投資判断に資するように、丁寧かつ分かりやすい説明に努めます。

3. 利益相反の適切な管理

- 1) お客さまへの商品選定や情報提供にあたり、お客さまの利益を不当に害することがないように、「利益相反管理方針」に基づき適切に管理します。

4. お客さま本位の業務運営を実現するための人材の育成と態勢の構築

- 1) 研修による指導や資格取得の推進を通じて高度な専門性を有し誠実・公正な業務を行うことができる人材を育成し、お客さま本位の業務運営を実現するための態勢を構築します。

□地域からの資金調達の状況

■貯金・定期積金残高（平成30年3月31日現在）

（単位：百万円）

項目	残高
当座性貯金	201,412
定期性貯金	535,145
定期積金	25,255
合計	761,813

□地域への資金供給の状況

■貸出金残高（平成30年3月31日現在）

（単位：百万円）

項目	残高
組合員	135,156
地方公共団体等	2,268
その他	4,282
合計	141,708

□文化的・社会的貢献に関する事項

■地域とのふれあい

- 農業情報市場・農業祭や地域イベントへの協賛・支店協同活動を通じて地域との交流を深めています。
- 法務・税務相談会、資産税個人相談会、年金相談会、ローン相談会、相続セミナー会を開催するなど、各種相談に応じています。
- 健康講演会、介護予防活動やカルチャー教室をはじめ、ふれあい感謝祭などの催しを行い、元気・健康高齢者や地域の人々とのふれあいを深めています。

■次世代とのふれあい

- 自然環境の大切さや農業への魅力、食の大切さを感じてもらうため「食農教育」の取り組みを行っています。「あぐりスクール」では、植え付けから収穫・調理まで一貫した活動を行っています。また、小学校の総合学習では、バケツ稲づくり、野菜づくりなどに協力するとともに、「ごはん・お米とわたし」の作文・図画コンクールを行っています。
- 学校給食への地元農産物の供給を通して、将来を担う子ども達の地域農業への関心を高める取り組みを行っています。
- 交通事故のない地域を目指すため、子ども達に交通安全意識を高める書道・交通安全ポスターコンクールを行っています。
- 「ちゃぐりん」を活用して、親子で工作や料理をする「ちゃぐりんフェスタ」を開催しています。